

2025 年 12 月 16 日

青山商事、CDP2025「気候変動」分野で最高評価獲得 「A リスト」企業に初選定

青山商事株式会社（本社：広島県福山市／代表取締役社長：遠藤 泰三）は、国際的な非営利団体である CDP が実施する 2025 年の調査において、「気候変動」分野で、その取り組みと情報開示が評価され、最高評価である「A リスト」企業に初めて選定されました。

CDP は、世界で唯一の独立した環境情報開示システムを運営し、2025 年は、22,100 社を超える企業が CDP のプラットフォームを通じて情報を開示し、そのうち 20,000 社が「A」から「D-」までの 8 段階で示されたスコアを付与されました。



当社は 2024 年に発表した「2024～2026 年度中期経営計画」において、サステナビリティの取り組みを基本戦略の 1 つに定めており、環境分野においては 2050 年カーボンニュートラル（Scope1+2）を目指し、2026 年度 CO2 排出量を 2013 年度比 59%削減することを掲げています。

URL:<https://www.aoyama-syouji.co.jp/ir/management/pdf/plan/plan2024-2026.pdf#page=34>

その実現に向けた活動として、これまで、本社や店舗、商品センター 合計 101 拠点で再生可能エネルギー由来のグリーン電力^{※1}導入や省エネの取り組み推進などを行っています。2024 年度の Scope 1、2 における CO2 排出量は 2013 年度比で 54.2%削減となりました。

当社グループでは今後も環境課題の認識と解決のために SDGs を重要視し、持続可能な社会に向けた取り組みを推進してまいります。

※ 1 水力・風力・太陽光その他の再生可能エネルギー由来の非化石証書の使用により、実質的に CO2 排出量がゼロとみなせる電力

《本件に関するお問い合わせ先》

青山商事株式会社 東京オフィス 広報部 宮本、岩永
〒110-0005 東京都台東区上野 4-5-10 青山上野ビル 7F
TEL:03 (5846) 5656 MAIL: pr@aoyama-syouji.co.jp

■各拠点でのグリーン電力導入の取り組み

当社は 2023 年度から 2025 年度現在まで、全国 101 拠点にて使用電力の 100%を実質的に CO2 排出量がゼロとなる再生可能エネルギー由来のグリーン電力に切り替えています。なお、2024～2026 年度中期経営計画において、2026 年度の再生可能エネルギー導入率 18%以上の達成を目標に掲げており、2025 年 9 月末時点での導入率は 16.9%となっています。



【 導入拠点 】 合計 101 拠点

2023 年 4 月 5 拠点導入

福山本社・東京オフィス・千葉センター・神辺商品センター・井原商品センター

2024 年 4 月 70 拠点導入

洋服の青山 64 店舗（東京都全店 32 店舗、広島県全店 15 店舗、高知県全店 5 店舗、沖縄県全店 6 店舗、他 6 店舗）・スーツスクエア 2 店舗・本部および商品センター4 拠点（王子ビル、倉敷商品センター、田川商品センター、卸町商品センター）

2025 年 4 月 26 拠点導入

洋服の青山 26 店舗（岡山県全店 9 店舗、鳥取県全店 3 店舗、島根県全店 4 店舗、山口県全店 10 店舗）

※当社受電直契約店舗のみ（テナントビルイン除く）

■不要衣類の回収と資源循環の取り組み

当社は衣類品の廃棄物削減を目的に「WEAR SHiFT(ウェアシフト)」の取り組みを行っています。「WEAR SHiFT」は、当社が 1998 年から始めた下取りサービスによる不要衣類の回収を進化させ、衣類が循環できる仕組みの実現に向けた環境負荷軽減を目指した取り組みです。全国 47 都道府県にある洋服の青山・スーツスクエア全店にリサイクリング BOX を設置し、不要になった衣類をお客様に直接入れていただくことで、お客様がより気軽にエコ活動に参加できるようにしており、2024 年度の回収量は約 347 t となります。また、当社は国内大手の繊維リサイクル企業であるファイバーシーディーエム株式会社と業務提携し、店頭で回収した衣類を選別し、リサイクル、リユースを通じた資源循環スキームを構築しています。

URL:<https://www.y-aoyama.jp/ec/shop/campaign/pg/1wear-shift/?srsId=AfmBOppoPM6m7nt2hv394J5DZE4SOAI3S9Yao5vA2Op7YKjpLjt6ltsZ>

